

令和7年度
「小学生との区政を話し合う会」
会議録

東京都北区総務部区長室

目 次

1 「小学生との区政を話し合う会」会議録	1
1. 開 会	1
2. 区長あいさつ	1
3. 出席者紹介	2
4. 会議の進め方及びテーマ説明	3
5. グループワーク別討議	6
6. グループワーク別発表	7
7. 全体講評	22
8. 区長あいさつ	23
9. 閉 会	24
2 「小学生との区政を話し合う会」写真	25

1 「小学生との区政を話し合う会」会議録

- 日 時 令和7年10月15日（水）午後4時～午後6時
- 場 所 北とぴあ 13階 飛鳥ホール
- テーマ 「渋沢通りでやってみたい100のこと」
- 出席者 小学生 24校49名
区長、政策経営部長、しごと連携担当室長、
子ども未来部長、教育振興部長、しごと連携担当課長、
しごと連携担当課職員、区長室長、区長室職員

1 . 開 会

◎区長室長

それでは、定刻となりましたので、始めさせていただきます。

本日は、「小学生との区政を話し合う会」にご出席いただき、ありがとうございます。また、保護者の皆様におかれましてはご多忙の中、送迎にご協力いただきありがとうございます。

本日、司会を務めます、区長室長です。よろしくお願いいたします。

初めに、会議中の注意点についてお伝えいたします。

会議状況の撮影と公開についてですが皆様には、事前に写真などの提供について同意書を提出していただいているところです。お子様が話し合っている様子や、発表している様子、それらを撮影させていただきます。その画像は、区のホームページなどに掲載させていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

また、本日ケーブルテレビのJ：COM株式会社も取材に来ており、皆様の様子を撮影しています。本日の様子はジモトトピックス中で放映予定です。放送日などの詳しい情報はお手元のチラシをご覧くださいと思います。

なお閉会后、報道担当及びJ：COM株式会社から個別に取材をいただく場合がございますので、その際はご協力をよろしくお願いいたします。

最後に保護者の皆様へのお願いになります。お子様の写真撮影につきましては、他校の児童が映り込まないように十分配慮し、他の児童が移るものについてはインターネットやSNSでの掲載を控えていただきますようお願いいたします。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

まず、やまだ区長からご挨拶をさせていただきます。

2 . 区 長 あ い さ つ

◎やまだ区長

6年生が44人、それから5年生が6人応募いただきまして、ご参加をいただいております。

まず、勇気を持って参加いただきました皆さん、本当にありがとうございます。うれしいです。そして保護者の皆様、このような場にお子様たちを送り出していただきましたことを心から感謝申し上げます。

私たち区役所は、みんなで作る北区新時代と言いまして、区民の方々がこんなことを区役所にやってもらいたいよ、こんなことがあったらうれしいよ、そんな声を、皆さんから多くいただいて、それをできるだけ実現したいという思いで運営をしています。もちろんその中には小学生の皆さんも、中学生の皆さんもみんな含まれます。

今回、参加していただく、この意見交換の中では、そういった皆様の小学生を代表したご意見として扱わせていただきたいと思います。そして皆さん、違う学校のお友達となかなか、お話しする機会も少ないと思うので、みんなで率直に自分の意見も言っていただき、そしてお友達の意見も十分聞いて意見交換をしていただきたいと思います。

皆さんから出された意見を、私たちはどんなふうにできるか一生懸命検討して、実現に向けて頑張りたいと思っています。

どうぞ今日は楽しんでいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

3. 出席者紹介

◎区長室長

やまだ区長、ありがとうございました。

続きまして、本日の出席者を紹介いたします。

改めましてやまだ区長でございます。

◎やまだ区長

よろしくお願いいたします。

◎区長室長

政策経営部長です。

◎政策経営部長

こんにちは。よろしくお願いいたします。

◎区長室長

しごと連携担当室長でございます。

◎しごと連携担当室長

よろしくお願いいたします。

◎区長室長

子ども未来部長です。

◎子ども未来部長

どうぞよろしくお願いいたします。

◎区長室長

教育振興部長でございます。

◎教育振興部長

よろしく申し上げます。

◎区長室長

しごと連携担当課長でございます。

◎しごと連携担当課長

よろしく申し上げます。

4 . 会議の進め方及びテーマ説明

◎区長室長

それでは次に、配付資料の確認です。

皆様のお手元にあります、きたコンのGoogleクラスルームの区長室フォルダの中に配付させていただいています資料を確認します。

まず配布物一覧、そして名簿、そして座席表、そして当日会議の次第ということになっております。よろしいでしょうか。

それではここから、本日の会議の進め方とテーマについて説明をいたします。

ここからはしごと連携担当課の職員にバトンタッチいたします。よろしく申し上げます。

◎しごと連携担当課職員

皆さん、こんにちは。

どうぞよろしく願いいたします。

皆さんとても緊張している顔をしているんですけども、楽しくみんなでいつもの学校みたいにわいわいしゃべりながら、楽しい時間を過ごせばいいかなと思っていますので、自分の思ったこととか、こうしたらいいんじゃないというのをどんどんみんなで話し合っていて、班の仲がよくなるような感じになればいいかなと思っています。リラックスしてやりましょう。私もなるべくリラックスするにはしているんですけど、まだちょっと緊張しています。すみません。

それでは、これから本日のスケジュールとテーマについてご説明させていただきたいと思います。前のスクリーンをご覧ください。

本日のスケジュールです。

1番目が、北区と渋沢栄一のつながりを学ぼう。2番目が、皆さんの自己紹介と、班の中の役割を決めよう。3番目が渋沢通りについて知ろう。4番目が個人活動、グループ活動、作業ですね。グループでの作業。最後に、班ごとに発表をしていただきたいと思っております。

続いて、今回の話し合いのテーマです。

こちら渋沢通りでやってみたい100のことというテーマになっています。こちらで皆さんのほうで話し合っていて、うちの班はこんなことをやってみたいというふうになったよという発表を最後にしていただきたいと思っています。

それでは、突然ですが、皆さんこの人知っていますか？見てください。どん。

すごい、さすがですね。すばらしいです。そうです！新しい1万円札の肖像の顔になりました、渋沢栄一さんですね。ひょっとしたら私より皆さんのほうが詳しいかもしれないんですけども、渋沢栄一さん、北区ととても深いつながりがあります。その深いつながりを今から3つのポイントでご説明させていただきたいと思います。

1つ目です。飛鳥山におうちがあった。

実は渋沢栄一さん、皆さんがよく行く飛鳥山公園、こちらに住んでいました。その広さ、おうちの敷地というんですけども、敷地の面積が4,000坪。4,000坪と言っても皆さんあんまりピンとこないと思うんですけど、学校の25mプールがあると思うんですが、その25mプールがなんと40個。

「ええっ！」て、いい反応ですね。それぐらい広いところに住んでいました。

渋沢栄一さん、何で飛鳥山に住んだかという、実は王子で、王子製紙という大きな紙の会社をつくりました。その会社を近くから見守ったほうがいいと思い、飛鳥山に住んだというのが理由になっております。

続いて、2つ目のポイントです。

世界のお客さんをおもてなしです。実はこの飛鳥山のおうちは、ただ自分が住むだけではなく、世界中の偉い人、例えばアメリカの元大統領ですとか、そういった方をお招きして、大事な会議をしたり、いろいろおもてなしをしたりする、そういう場になっておりました。今でいうと、アメリカのトランプ大統領が大統領を辞めた後に、飛鳥山公園にお招きして、あそこで何か会議をするとか、ちょっと考えられないと思うんですけど、それぐらい偉い人を、世界中から呼んで会議をした、そういう場所になっています。

今、この写真に出ている^{せいえんぶんこ}青淵文庫というところですか、^{ばんこうろ}晩香廬という建物が今でも飛鳥山公園の中には、残っております。

続いて、3つ目のポイントです。

まちづくりを応援となっております。この前の写真なんですけれども、向かって左側。左側がちょうど北区役所とかある王子方面で、向かって右側のほうが飛鳥山公園とかがある滝野川方面なんですけども、その間には音無川、川が流れていて、深い谷がありました。

昔の人たちは、その王子方面から滝野川方面に行くのに、谷を下って登ってという、毎日そういう作業をしなきゃいけなかったのととても大変な暮らしをしていました。

そこでみんな困っていたので、渋沢さんは橋をつくってみよう、今あそこにちょうど橋がかかっていると思うんですけど、音無橋といいます。その音無橋をつくるのに、渋沢さんはいろいろ協力してみんなで作っていききました。そういう町の人たちが困っている、そういうことにも、渋沢さんは力を入れていきました。

それが渋沢さんと北区の3つの大きなつながりとなっております。

それでは、皆さんの自己紹介をしていただきたいと思います。

まだ緊張してるとお思いますので、どうしようかな。

1人ずつ班の中で1分間ぐらい。お名前と学校を自己紹介してってください。

その後に、班で発表して作業した後、最後に班で発表していただくので、そのとき

の司会者を決めたり、書記を2人以上、模造紙にいろいろメモを書いてもらう係を2人以上決めてください。

あと最後の発表は、必ず班で1人1回は発言をしてもらうので、どんな意見があったかとか、例えば私たちの班は、こんなところに工夫しましたよとか、みんなで作業したら、ちょっとこういうところが大変だったなとか、こういうところが楽しかったなという自分の感想でもいいので、必ず最後1人1回は発表に発言できるように順番とかを決めてください。

それではこの後7、8分ですかね。ちょっと時間を取りたいと思いますので、どうしようかな。手前のこの席の、ここの席の方へ時計回りに自己紹介してください。

それでは、ちょっと時間を取りますので、どうぞ始めてください。

(自己紹介)

◎しごと連携担当課職員

すごい。結構みんな、じゃんじゃん自己紹介も役割も決まっていってる感じなんですけど、まだ役割決まってるよという班はありますか。

すごい。もうみんな決まりました。いいですかね。

ちょっとまだ時間前なんですけれども。そしたら、次の作業に移りたいと思います。ありがとうございます。

これから個人での作業と、班での作業に入ってもらいたいと思います。

まずは、渋沢通りについて、皆さん、事前課題という形で一応動画のご案内をさせていただいたのでそちらを見ていただいた方もいるかもしれませんが、もう1度皆さんと一緒に、ここで渋沢通りの紹介の動画をちょっと見ていただきたいと思います。前のスクリーンをご覧ください。

では、こちらからスタートいたします。

(映像放映)

◎しごと連携担当課職員

渋沢通りのとても大きなポスターがJRにあります。

渋沢通り、大体1.5キロ。片道1.5キロの道のりになっています。王子駅の中央口から旧古河庭園までの道のりを渋沢通りというふうに愛称をつけさせていただきました。

この渋沢通りが盛り上がるために、どういった工夫があれば、もっともっと盛り上がるか、皆さんのアイデアをいただきたいと思っております。

それでは、ここからが個人での作業という形になります。

個人での作業は、10分間です。皆さんお手元にこのA4のこの紙があるかと思えます。多分、手元に配られているの、ありますか。大丈夫かな。

まず、このシートに学校名と学年、お名前を書いてください。

そこで、設問は3つあります。まずは、渋沢通りは知っていましたか。知っていた、知らなかったで答えてください。

知っていたと答えた方に関しては、どうやって渋沢通りを知りましたかということ

で、家族の方に聞いたよ、お兄ちゃんお姉ちゃんから聞いたよ、お母さんお父さんから聞いたよとか。あとは、お友達から聞きました。学校で聞きました、あとはその他、何か本で読んで知ったよとか、新聞で読んで知ったよとか、そういったところを、もしあれば書いてください。

最後、2番目ですね。渋沢通りを多くの人に知ってもらい、来てもらうためには、どんなことをやりたいですか。

それをまず、皆さん個人個人でアイデアを書いてください。時間は10分間取らせていただきます。今がちょうど4時20分ですので、4時30分まで時間を取りたいと思います。

それでは、スタートです。

もし個人での作業ですとか、班での作業のときにきたコンでちょっと調べものしたいよという子がいたら、きたコン使っているいろいろ調べてもらっても大丈夫です。

(個人ワーク)

◎しごと連携担当課職員

あと2分ぐらいで個人での作業が終了になりますので、だんだん自分の意見のまとめに入ってもらえればと思います。よろしくお願いします。

5. グループ別討議

◎しごと連携担当課職員

それでは、時間となりましたので、どうでしょうか。みんな自分の考えは書けましたでしょうか。

続いて、班での作業に入りたいと思います。

班での作業は、25分間になります。各班1枚模造紙、大きい紙ですね。大きい紙をテーブルに配っています。こちらにまず、初めの10分ぐらいを使って、皆さんが個人個人で考えたアイデアを模造紙の左側のところに「みんなの意見を書いてみよう」と書いてあるので、そこにもうどんどんみんなのアイデアを書き出していってください。

10分ぐらいで書き終えたら、私のほうから「10分ぐらいたちました。」という合図をするので、そのアイデアを班の中で話し合っ、「誰々くんのこういうところよかったね、こういうアイデアと、こういうアイデアくっつけたらもっと面白くなるんじゃない？」という班の中での全体の意見をまとめて、今度は模造紙の右側のほうにまとめて書いてください。

その作業、右側のほうに書く作業が15分間ぐらいです。その時間を使ってみんなの意見をまとめてください。そのときにお願いが1つだけあります。

その模造紙を最後、発表してもらおうときに、前に貼って発表してもらいます。お父さんとかお母さんとか、みんなに見てもらいたいと思うので、なるべく大きい文字で

書いてください。小さい字で書かれちゃうと、みんなせっかく頑張ったのに、お父さんとかお母さんに字が見えなくなっちゃって残念なので、大きな字ではっきり濃く書いてください。それが1つのお約束になります。

では、まず10分間ぐらいで模造紙の左側に書いてください。
それでは各班、作業を始めてください。

(グループ別討議)

◎しごと連携担当課職員

今ちょうど、グループでの作業が始まって10分間が経過しました。左側のほうは書き終えましたでしょうか。

そしたら、次の作業で模造紙の右側にみんなの意見をまとめて書いていってください。その時間は15分です。

それでは、作業終了の時間ですが、どうでしょうか。発表の順番を決めていただいて、みんな決め終わったら、自分の席に座るようにお願いします。

大分もうみんな終わっていますね。1班も終わりそう。4班さんいけそうかな。

では、今のところで作業を終了してください。

作業終了してもらって、みんな自分の席に座ってもらってもいいでしょうか。

発表の時間は4分間です。

みんな大丈夫かな。8班さんいけそうかな、大丈夫かな。終わったら、みんな席に座ってください。

各班、作業終了ということで、いいですか。

皆さん作業お疲れさまでした。これから発表に移りたいと思います。発表の時間は1班4分です。

最初に言ったように、必ず各班1人1回は何か発言をするようにしてください。「どんな意見があったよ。」とか、「みんなで作ってみてこうだったよ。」というような感想でも大丈夫です。

4分間ですので、発表していると何分か分からなくなっちゃうと思うので、私のほうで、残り1分になったら、「残り1分です。」と言います。なので、それを聞いたら、もうちょっとで終わりだなと、ちょっと早く終わるような形でまだまだ話したいかもしれませんが、1分間ぐらいで終わるようにしてください。そこから1分終了したら私のほうで「終了です。」というふうに合図をさせていただきます。

その前にもう発表が終わったら、「以上です。」みたいな形で言ってくれば、その班の発表としては終わりにさせていただきたいと思います。

6. グループ別発表

◎しごと連携担当課職員

それでは、発表に移りたいと思います。

トップバッター、すみません、1班さんお願いしてもいいですか。

◎小学生（1班）

はい。

◎しごと連携担当課職員

お願いします。前の方にどうぞ。

皆さん写真撮る関係で、ちょっと名札を取ってもらってもいいですか。すみません。ごめんね。いいですか。

それでは、1班さんどうぞ、よろしくお願いします。

◎小学生（1班）

これから1班の発表を始めます。

まず、3つの活動を考えました。1つ目は渋沢通りを歩行者天国にして、お祭りを開催するというのを考えました。

その中では、スタンプラリー。スタンプラリーでは、紙の博物館など、そういうものがたくさんあると思うので、そこで説明したり、スタンプラリーをできるようにしたいのでスタンプラリーにしました。

他にも、そのお祭りで旧古河庭園に関する、自然に関わるイベントを開けば、東京では自然が珍しいので、渋沢通りならではのことができるかなと思ったので、自然に関するイベントを開こうと思いました。

◎小学生（1班）

翌日には、お祭りでどうしてもポイ捨てなどが起きてしまうかなと思ったので、そこで捨てられているゴミを拾うことでゴミの数に応じて、ポイント制でもらうポイントが入って、それで来年のお祭りとかで、割引券だとか限定商品とか、そういう感じで景品と交換できるようにしようかなと思いました。

他にも考えがあります。

◎小学生（1班）

他には、月に1回学校でイベントを開催することなどを考えました。

◎小学生（1班）

最後に渋沢くんのイラストなどが描かれているマンホールを設置することがいいと思いました。

理由は、渋沢栄一さんは有名なので、通る人にアピールできるかなと思いました。

これで1班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

ありがとうございました。

1班さん皆さんありがとうございました。

それでは、政策経営部長、1班のご講評をお願いします。

◎政策経営部長

1班の皆さん発表、お疲れさまでした。ありがとうございました。

皆さんのやってみたいという気持ちが、ぐっと伝わってきて、聞いているほうも、すごい話を聞いていてわくわくするような、そんな発表だったと思います。

今回、ポイントは2つあって、1つは知ってもらおうということと、もう1つは来てもらうという、その2つのポイントで考えてもらったと思うんだけど、そのポイ

ントと考えた結果としてお祭りとかスタンプラリーということ、そういう提案がすごいよかったです。

やっぱり小学生のみんな、多分仲間たちもスタンプラリーとかすごい大好きなんだと思うんで、他の班も結構スタンプラリーという考えが多かったと思うんだけど、来てもらう、そして知ってもらうということについてはやっぱり、そうしたいと思わせるような仕掛けが必要だということで、今回の発表、すごいよかったです。

それと、単にお祭りをやって終わりにするだけではなくて、ゴミが出ると、そのゴミを捨ててもらう。でも、ただ捨ててくださいというんじゃなかなか捨ててもらえないだろうということでポイント制というの、すごいいいアイデアだったと思います。その辺がしっかり仕組みが考えられていて、1つの取組としてすごい成り立つというか、事業としてきちんと取り組めるような内容の発表だったと思います。

本当によかったと思います。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

1班さん、ありがとうございました。それでは1班さん席に戻ってください。お疲れさまでした。

では、続いて、2班さん前に出ていただいて発表の準備をお願いいたします。

2班さん、準備はいいですか。

◎小学生（2班）

はい。

◎しごと連携担当課職員

それでは、2班さん発表をお願いします。

◎小学生（2班）

これから2班の発表を始めます。よろしくをお願いします。

まず、私たちの班で出た意見として、先ほどの1班さんと同じく、まずスタンプラリーが出ました。景品を商品券とか、渋沢くんペイという、せっかく北区ならではのものがあるので、そういうのを使っていくのと、あと渋沢くんを渋沢通りにいろんなもので書いたりとかして、見た目もよくて、アピールにもなるという案が出ました。

◎小学生（2班）

もう1つの案が、1班と同じで渋沢通りで、祭りをするというのが出て、渋沢通りの、渋沢さんの誕生日のときにお祭りをすることが案で出ました。

あともう1つが、渋沢通りにあるガードレールなどに、渋沢さんの絵を描いたりする案が出ました。

◎小学生（2班）

そして、北区ニュースとかに渋沢さんの情報、豆知識とかを書いたり、いろいろ神社とかがあるので、渋沢さんの豆知識とかをおみくじとかガチャガチャ形式で置いたりするという案が出ました。

◎小学生（2班）

広告をアスカルゴなどで流したり、都電や電車をラッピングするという案も出て、お札に使われている技術を使ってクイズラリーをしてみたらどうなのかなとは思いました。

◎小学生（2班）

渋沢くんペイがあるんで、やっぱりネットだけじゃなくて紙でも使えるようにして、お祭りや周辺の店舗の皆さんに協力していただいて、商品を買えるようにするのもどうかなという案も出ました。

◎小学生（2班）

次にマンホールに、渋沢さんを書くということで、どこからでも見られて、しかも渋沢さんに興味を持てるように、マンホールを使うという案が出ました。

最後に防災センターでお祭りをする。防災センターでは、渋沢さんにまつわることや、北区にまつわることなどでお祭りをするということで、旧古河庭園や七社神社などに多くの人が訪れると思いました。

「みんなの意見をまとめよう」では、結構ぐちゃぐちゃしちゃったんですけど、図にして、スタンプラリーとか渋沢通り、北区ニュースとかもちゃんと使って、皆さんに知ってもらえるような形式にしました。

これで2班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

2班さん、ありがとうございました。

それでは、政策経営部長、講評のほうお願いいたします。

◎政策経営部長

2班の皆さん、発表お疲れさまでした。

1班と同様に、やっぱりすごいわくわくするような提案だというふうに受け止めました。

やっぱりスタンプラリーってすごい人気なんだなというふうにも思いましたが、提案していただいたものは、例えばラッピングですとか、あと渋沢くんペイのお話もありましたけれども、あとはお札の技術を使ったとか、本当に区役所がふだんいろんな政策としてやっているようなものをここに反映していただいたような提案で、すごい実現可能性も高いような提案をいただいたなというふうに思います。

これ1班の皆さんも同じなんですけれども、いろんなことをやるにあたっては、社会のルールというのもちょっとあたりもして、そのルールをどういうふうクリアしていくかということも考えてもらうと、より一層実現性も高まるかなというふうにも思いました。

今回いろいろ挙げていただいたものは、皆さんから種をまいていただいたというふうに思っていますので、それを育てて、花を開かせるのが、区役所の役割だというふうに思っていますので、本当に貴重な提案、ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

2班さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。では、席のほうにお戻りください。

続いて、3班さん前のほうに出ていただいて、準備をお願いいたします。準備は大丈夫ですか。

それでは、3班さん発表のほう、よろしくをお願いいたします。

◎小学生（3班）

これから3班の発表を始めます。

まず1つ目に出たのは、渋沢ガチャを作ることです。

その渋沢ガチャは、何か1つのものを買うと、ポイントがたまったり、集めたポイント数により、ノーマル、ブロンズ、プラチナというガチャのランクを決めて、回せるようにしようと思っています。

◎小学生（3班）

2つ目の案は、飛鳥山公園のイベントで、北区出身の芸能人を呼ぶことです。芸能人を呼ぶと、小さい子たちや小学生の人たちをたくさん呼ぶことができると思ったからです。

◎小学生（3班）

次はキャラクター入りマンホールなどの映えスポットをつくることです。映えスポットをつくることで、中学生、高校生を中心にした人たちが来てくれて、より北区が栄えると思ったからです。

◎小学生（3班）

次に紹介したいのが、体験型のスタンプラリーで、まずスタンプラリーは、そのスタンプの希少性の高さなどで人を多く集められ、体験型というワードの強さで、みんなの注目を引きつける。来てくれなくても、印象にとっても残る言葉なので、体験型スタンプラリー、それがいいと思います。

◎小学生（3班）

最後に、渋沢通貨をもう1つつくるということで、1番目に提案したガチャの話で、その通貨を使うことでガチャができる。というふうになっています。

◎小学生（3班）

またその通貨は、飛鳥山公園とかに行ったり、渋沢通りとか北区の施設に行ったりすることで、たまるというシステムをつくることによって、みんなが渋沢通貨を欲しいと思ったら、北区に来てくれる、北区とか渋沢通りを中心に来てくれるので、それを狙ってやりたいと思いました。

◎しごと連携担当課職員

残り1分です。

◎しごと連携担当課職員

以上で終わります。3班の意見を聞いてくださり、ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

3班さん、ありがとうございました。

それでは、子ども未来部長、講評のほうをお願いいたします。

◎子ども未来部長

お疲れさまでした。

講評がちゃんとできるように、そばにいてずっと聞いていたんですけど、僕がいなくなってから、発表のグレードがいきなり上がってびっくりしました。短時間のうちに、いっぱいすごいアイデアを考えましたね。体験型スタンプラリーすごい引かれます。

1つ質問させてください。ガチャ、何が好き？ちなみに今、学校で流行ってるの、

何のガチャ？

◎しごと連携担当課職員

迷うね。

◎子ども未来部長

2つでも、3つでもいい。

流行っているのでもいいよ。

◎小学生（3班）

学校では流行ってないんですけども、僕は個人的に好きなのは、その都市に関係するキーホルダーが好きです。

◎子ども未来部長

渋沢くんガチャ、その渋沢くんもそれぐらい魅力的になるようにしていかなきゃいけないと思うんだけど、そのときにぜひお願いします。

きっとライバルがいるよね。ピカチュウガチャとか欲しいよね。けどそれよりも、ピカチュウよりも渋沢くんのほうが、素敵じゃん、ぜひその思いを持って成長してってください。

よろしくお願いします。私たちも頑張ります。

◎しごと連携担当課職員

ありがとうございます。3班さん発表お疲れさまでした。

それでは続いて、4班さん。前のほうに出てきていただいて、発表の準備をお願いいたします。大丈夫ですか。準備はオーケーですか。

◎小学生（4班）

はい。

◎しごと連携担当課職員

オーケー、分かりました。

それでは、4班さん、発表のほうをお願いいたします。

◎小学生（4班）

これから4班の発表を始めます。よろしくお願いします。

「みんなの意見を書いてみよう」で出た案は、北区出身の有名人を招いて、「渋沢通りはこんなところだよ、来てね！」みたいなふうに紹介してもらおう案です。

2つ目の案は、クイズを飛鳥山公園で行うことです。

◎小学生（4班）

次は、PR動画をつくることです。YouTubeとかで、自分の北区の魅力を伝えるために、「渋沢通りにはこういうところがあるんだよ。」とか、PRしたいです。

◎小学生（4班）

提灯をつくって、飛鳥山公園に飾ることです。

◎小学生（4班）

次は、飛鳥山公園で祭りをして、飲食物ブースをつくることです。

◎小学生（4班）

次は、お年寄りの方にも来やすいように、ベンチを設置することです。

◎小学生（4班）

次は、マラソン大会と遠足です。

◎小学生（4班）

これらをまとめてでてきた案が、3つあります。

1つ目が、全員共通で出た意見として、スタンプラリーがあります。スタンプラリーをすると、参加した人たちは渋沢通りの名所について知るというメリットがあります。老若男女、全世代の人にも参加してもらいやすいかなと思いました。

2つ目は、祭りを開催して、渋沢栄一さんの好きな食べ物の試食ブースをつくってもらえたら、渋沢栄一さんのことについても知ってもらえるんじゃないかなと思いました。

◎しごと連携担当課職員

残り1分です。

◎小学生（4班）

最後に出た案は、さっき一番最初に紹介したように、北区出身の有名人を招き、渋沢通りにはこんなところがあるから来てねみたいなのうに紹介してもらおうことです。

これで4班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

4班さん、ありがとうございました。

それでは、子ども未来部長、講評のほうをお願いいたします。

◎子ども未来部長

すみません。ちょっとごめんなさい、滑っちゃうかもしれないけど1つの話をさせてください。

先週の土曜日だったかな、キングオブコントって見た？ロングコートダディじゃないけどさ、みんな話し合い、否定から入らないでえらいね。

ちゃんと自分の意見を言うときは言って、お友達の意見をちゃんと聞くときは聞いて、それをちゃんと評価して、すごいいい話し合いが、どこの班もできていたと思ってます。

そこでちょっと1つ質問させてください。北区の有名人、誰に来てもらったらいいと思う？

◎小学生（4班）

ちょっとまだ知らないです。知らないけど、今から調べて、呼びたいと思います。

◎しごと連携担当課職員

いいね。

◎子ども未来部長

そうですね。それも1つあるんですが、皆さんには、もう1つ手段があると思っています。何かというと、みんなが有名人になることです。

ぜひぜひ、いろんな夢があると思います。頑張れ！ノーベル賞！

いろいろありますけど、いろんなことを目指して行って、ぜひ有名になって、北区をPRしてください。私たちの生まれ育ったまちだよ、私が今住んでいるまちだよ、とってもいいまちだよ、ぜひぜひそんなみんな、将来を皆さんに期待したいと思います。

以上です。

◎しごと連携担当課職員

4班さん、ありがとうございました。

それでは、続いて5班さん、発表の準備をお願いいたします。

◎小学生（5班）

これから5班の発表を始めます。

まず、みんなの意見を書いてみようというところを出たことを言います。

まず、スタンプラリーが出ました。そのスタンプラリーで、全て回って、その北区の名所、いわゆる旧古河庭園や、お札の工場などにスタンプラリーのスタンプの台を設置し、そのところをPRしようという考えです。それで、全てスタンプを集めたら、北区役所とかで、渋沢くんの特別なカードがもらえるみたいな感じです。

次は、渋沢栄一に関するクイズや、クイズを出して、景品などがもらえるという感じにしようと思いました。

◎小学生（5班）

僕は、渋沢通りの看板とかで何かインパクトがあるものとかがいいと思いました。あと、僕的には歩道が小さかった気がしたので道を、歩道を広げる工事とかをしてほしいと思いました。

◎小学生（5班）

謎解きスタンプラリーで渋沢通りのいろいろな施設に関する、謎解きを解いてもらって、渋沢通りについてもっと知ってもらいたいと思いました。

自分は、祭りをするのがいいと思いました。普通の祭りだけではつまらないので、道路を一旦止めて、車の通行を止めて、道を広くするタイプのお祭りをしたいと思いました。

◎小学生（5班）

僕は北区は、荒川とか川があるまちなので、防災センターなどで水害について話すことができたら、いいなと思います。

◎小学生（5班）

「みんなの意見をまとめよう」で出たのが、3択スタンプラリーで、その3択スタンプラリーで設置したスタンプを全て集めると、渋沢栄一のような文章ができるようなものを考えていて、スタンプラリーの各所で渋沢栄一の説明が書いてある的なことを考えてみました。

◎しごと連携担当課職員

残り1分です。

◎小学生（5班）

渋沢栄一資料館などで、渋沢栄一の説明などを行って渋沢栄一の魅力をもっと知ってほしいと思いました。

◎小学生（5班）

区民祭りの範囲を拡大して、ちょっとだけ道路のほうとかにも行ったりしてもいいんじゃないかなって思いました。

◎小学生（5班）

謎解きスタンプラリーも「みんなの意見をまとめよう」で出たんですけど、みんなにもっと渋沢通りのことを知ってもらいたいです。

これで5班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

5班さん、ありがとうございました。

それでは、教育振興部長、講評のほうお願いいたします。

◎教育振興部長

5班の皆さん、ご提案ありがとうございました。

私は、いつも仕事は小中学校の先生たちと一緒に、みんなの学校を支えているのを仕事にしているんですけども、毎年まとめとか発表、とてもうまいと思います。自分の考えをまとめてみんなの前で発表して、まとめていくという作業。特に今回は、皆さん違う学校から来ているので、皆さん、会ったのは初めてですよ。そういう中で、まとめていくというのは、私たちのこっちにいる世代は、そんなこと小学校のときにやったことがないので、毎年とてもすごいなというふうに思っています。

提案いただいた中で、面白いなと思ったのは、歩道が狭いから広げようということや、区民祭りも道路にはみ出してやろうとか、1班で歩行者天国の話が出たと思うんだけど、そういうダイナミックな話って、僕たちはなかなか生まれてこないので、できたらとってもすごいなと思ったので、興味深く聞かせてもらいました。

あと、スタンプラリーのところについては、いろんな班で出ているけれども、この班は3択スタンプラリーとか、集めると渋沢の文章ができるんだっけ、そうですね。そこはすごく渋くて、僕は歴史が好きなので、とってもいいなというふうに思いました。

5班の意見もいろいろと実現できるものがあるかなと思いますので、教育委員会と区長部局というんだけど、そちらといろいろ一緒になって考えていきたいというふうに思います。

発表ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

5班さん、ありがとうございました。

それでは席のほうに戻ってください。お疲れさまでした。

それでは続いて、6班さん、前のほうに出てきていただいて、発表の準備をお願いいたします。

6班さん、準備のほうはよろしいでしょうか。

それでは、6班さん、発表をお願いいたします。

◎小学生（6班）

これから6班の発表を始めます。よろしくお願ひします。

まず、みんなの意見を書いてみようのところを出た意見を発表します。

最初に、祭りをしようという意見が出ました。祭りというのは、要はハロウィンとか、そういう行事と合わせて、あとイルミネーションとかも、その祭りの中でしようということになりました。

◎小学生（6班）

他にも、T i k T o kとかで取り上げてもらうという意見も出ました。

他の班でもあったように、渋沢通りでマラソン大会を開いて、盛り上がるかなと考えました。

また、北区の学校に、校外学習として取り上げてもらって、渋沢通りをもっと盛り上げようという活動をしたらいいと思いました。

◎小学生（6班）

また、博物館でプレゼントという案で、他のマラソン大会やいろんな行事で、稼いだものによって、大福や商品券などを参加賞としてプレゼントするという案が出ました。

◎小学生（6班）

次に、「みんなの意見をまとめよう」のところで出た意見を発表します。

最初に出た意見は、季節の行事、祭りと、このハロウィン、イルミネーションをまとめて、季節の行事にしました。ハロウィンとか、季節の行事にハロウィンとかイルミネーションとかをつけて、あと桜とかも見れるようにしたいなと思っています。

あと、スタンプラリーとクイズを掛け合わせて、スタンプは有名キャラクターとコラボレーション。例えば、ピカチュウとか。

スタンプラリーを全部集めたら、渋沢通りの中にあるお店で使える商品券と、クイズも全問正解したら、さらに追加で商品券という案が出ました。

◎しごと連携担当課職員

残り1分です。

◎小学生（6班）

もう1回言うような形になるんですけど、マラソン大会で参加した賞を大福にするのも面白いなと思います。

◎小学生（6班）

また博物館に来場した人に、渋沢栄一などにまつわるプレゼントを渡すのがいいと思いました。

◎小学生（6班）

また北区の中の校外学習で、3つの博物館などを使って、子どもたちから渋沢栄一や北区の歴史を広げて、みんなに知ってもらえるようにします。

◎小学生（6班）

これで6班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

6班さん、ありがとうございました。

それでは、教育振興部長、講評のほうをお願いいたします。

◎教育振興部長

6班の皆さん、発表ありがとうございました。

6班は結構早いタイミングから、いろいろ書き始めてくれていたような気もするし、最後のまとめもカラフルにまとめてくれたというふうに思っています。

ここは結構、季節ごとに行事をするといいいんじゃないかというのは、他の班で出てこなかったなと思っていて、こういうことは結構やる気になればすぐできそうな気が

しました。マラソン大会を走ったら大福をもらえるということだったと思いますが、大福はとても気に入りました。

私は学校の仕事をしているので、校外学習で取り上げて学校で盛り上げていこうというのを、児童の皆さんからそういう話が出るのはとてもうれしく思っています。

月1回、校長先生たちが集まる会議がありますので、そういうところでもこの前みんなからこういう提案が出たよということについては、私のほうから必ずお話をしたいと思えますし、3つの博物館に行くということについてもよかったと思えます。

あと、全体を通してみんながきたコンを使って結構調べ物をしてきていましたよね、調べ学習。それもすごく定着していて、6班だけじゃないんですけれども、各班で調べ学習をして、発表に活かしていくということが、とても教育委員会としてはすばらしいと思えましたし、ぜひ続けていただきたいというふうに思います。

6班の皆さん、ありがとうございました。

以上です。

◎しごと連携担当課職員

お疲れさまでした。それでは席のほうにお戻りください。

続いて、それでは、7班さん、前に出てきていただいて、準備のほうをお願いいたします。

準備は大丈夫ですか。

それでは、7班さん発表をお願いいたします。

◎小学生（7班）

これから7班の発表を始めます。

まず最初に、7班で出たみんなの意見を発表します。

まず1つ目は、飛鳥山公園などでお祭りはたくさん開かれていると思うんですけど、その開かれているお祭りはあんまり渋沢通りからだと見えないので、もっと路上とか道路の上などで、お祭りを開催したほうがいいと思えました。

◎小学生（7班）

他の意見では、他の班でも出たスタンプラリーを開催する。スタンプラリーを渋沢通りにある施設、例えば飛鳥山などのところと協力して、スタンプラリーを開催する。開催して、スタンプを全て集めたら、渋沢くんに関連するグッズ、例えばシールとか缶バッジなどをプレゼントするという意見が出ました。

◎小学生（7班）

また、マラソン大会を開いて、1位になった人には商品券とか、あと参加賞でも何か渋沢くんのグッズをあげるのもいいと思えました。

◎小学生（7班）

様々な渋沢通りの情報をSNSなどで発信し、若い世代の皆さんにも知ってもらおうという意見が出ました。

他にも、渋沢通りでは桜などが人気と聞いたので、お花見のスペースを取ったり、ツアーを組んだりして、様々な方向の世代の人たちに渋沢通りに来てもらおうという意見が出ました。

◎小学生（7班）

また、SNSなどを介して様々な人に知ってもらおうという意見も出ました。

◎小学生（7班）

次にみんなの意見をまとめようで出たことを発表します。

渋沢通りなので、スタンプラリーや

◎小学生（7班）

マラソン、お祭りなどを行う。

◎小学生（7班）

そしてSNSなどで情報を

◎小学生（7班）

拡散し、いろいろな世代に知ってもらう。

◎小学生（7班）

これで7班の発表を終わります。

◎しごと連携担当課職員

7班さん、ありがとうございました。

それでは、しごと連携担当課長、講評のほうをお願いいたします。

◎しごと連携担当課長

7班の皆さん、発表どうもありがとうございました。

すごく発表の、模造紙もすごくきれいにつくっていただいて、言いたいところを強調するように、何かみんな赤くしたり、黒くしたりと工夫をしていたかと思うんですけども、基本的にみんな渋沢通りにどうやったら人が来てくれるだろうかということをもっと一生懸命考えてくれていて、スタンプラリーだったり、マラソン大会、お祭りというのを、今よりももっともっと広げて渋沢通りに来てもらうような仕掛けをつくっていったらどうかということをもっと頭の中で考えて1人1人が自分の言葉で発言をしていたと思います。

今の発表もすごく前向きでよかったんですけども、どうやったら北区に来てもらえるか、また、渋沢栄一さんをどうやったらみんな多くの人に知ってもらえるかということをもっとみんな意見交換しながら、最終的に今まとめていただいた発表になるかだと思います。まちが元気になる、何かそういう他の班の皆さんもそうでしたけど、私たち大人もわくわくするようなお話を聞かせていただきました。できることもあるかだと思いますので、皆さんの意見をこれから私たちも参考にしていきたいと思います。

どうもありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

7班さん、ありがとうございました。それでは席のほうにお戻りください。

続いて8班さん、前のほうに出てきていただいて、準備をお願いいたします。

準備は大丈夫ですか。いいかな。

それでは8班さん、発表のほうをお願いいたします。

◎小学生（8班）

これから8班の発表を始めます。

「みんなの意見を書いてみよう」で出たのは、スタンプラリーです。僕もスタンプラリーをするとすると、ちょっとわくわくするんですけど、班の人たちもみんなスタ

ンプラリーという案を書いていたので、スタンプラリーを書きました。

何で5月かというと、5月はこどもの日なので、スタンプラリーを楽しむ子どもの、そのこどもの日にしようかなという案が出ました。

スタンプラリーに参加してくれたら、最初に見た動画にもあったおだんごを渡すみたいなの、そういうのも出ました。

◎小学生（8班）

その他にも、11月に小中学生向けにイベントを開いたり、3月くらいに大人向けにイベントを開くなどの意見も出ました。

◎小学生（8班）

渋沢通りに季節が感じられる花を植え、いつ来てもきれいな渋沢通りにする案も出ました。

◎小学生（8班）

そして他の班にもあったとおり、マンホールに渋沢栄一を書くという案も出ました。

その他にもインターネットを使った動画作成やデジタルを活用した情報発信などという案が出ました。

た。

◎小学生（8班）

「みんなの意見をまとめよう」で出た意見は、スタンプラリーを行って、こどもの日には参加賞でだんごを配ることです。

また、季節を感じられる花を植えることです。

◎小学生（8班）

その他にも、先ほどと同じようにマンホールに、渋沢栄一の絵を書くという案も出ました。

◎小学生（8班）

冬に大人向けのワークショップを開く、デジタルを活用した情報発信、冬に大人向けのウォーキングイベントを開くことをします。

繰り返しになるんですけど、冬に大人向けのウォーキングイベントを開くという案が出たのですが、そのときの参加賞として、旧古河庭園の入場券をあげることによって、大人と子どもが、次、渋沢通りにまた来て、古河庭園に行こうとなると思ったので、旧古河庭園の入場券をあげることはよいと思いました。

これで8班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

8班さん、ありがとうございました。

それではしごと連携担当課長、講評のほうをお願いいたします。

◎しごと連携担当課長

8班さん発表お疲れさまでした。

8班さんも、いろいろなイベントを考えてくださっていたと思います。スタンプラリー5月のこどもの日にやって、参加した人には、参加賞でおだんごなのかなということとか、あと季節が感じられる花を植える。すごくいいなと思いました。1年を通じて、季節折々のお花を植えることで、それを見るために1年を通じて、いろんな人

が渋沢通りを訪れてくれる、そういう考えなのかなというふうに受け止めています。

また、ネットで動画を配信したりですとか、そういうSNSなどの広告をうまく使って渋沢通りを広げていこうという考えなのかな。何かそういうこともできたらいいなと思いますし、あと、大人向けの冬のウォーキングというところで旧古河庭園の入場券を差し上げると、また改めて渋沢通りにある旧古川庭園にも来てもらう。そうすることで、北区にも人が来てもらえるし、渋沢通りも知ってもらえるっていうことですごくいい案だなというふうに思いました。そうすることによって、その地域とかまちがすごく元気になるんじゃないかなというふうに思います。

皆さんいろいろスタンプラリーをやったりとか、マンホールを設置したりとかということで、すごく渋沢栄一さんのことを考えてくださってるんだなというのが伝わってきて、すごく温かい発表だったと思います。

どうもありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

8班さん、ありがとうございました。それでは席のほうにお戻りください。

続いて最後ですね。9班さん、発表の準備をお願いいたします。

準備はいいでしょうか。大丈夫ですか。

それでは、9班さん、発表をお願いいたします。

◎小学生（9班）

これから、9班の発表を始めます。

まず9班では、たくさんの意見が出ました。

1つ目は、ポスターで宣伝することです。キャラクターの渋沢くんなどを使ったポスターを貼り出して宣伝することが、いいと思いました。

2つ目はマラソンです。マラソンは運動にもなるし、謎解きとか食などを交えたマラソンなどを開くと、やりやすくなると思ったからです。

3つ目はスタンプラリーです。スタンプラリーはみんな、景品などもあってやりたいと思ったからです。

4つ目は、有名人を招くことです。北区生まれの有名人は調べてみたら、みちよば、池田美優さんなどが挙げられていました。

◎小学生（9班）

次にポイントを考えました。スタンプラリーと合体形式なんですけど、どこまで走れば1ポイントみたいなことをして、たまったポイント分Pay Payとかで送ったりとか、そういうことを考えました。

次に歩行者天国というものが出ました。歩行者天国とは、信号を全部開放、道路を全部青に、車とかを通らせないようにすることで、歩行者を優先的に進めさせようと思います。

最後にツアーです。スポットを設計し、そこへ行ってもらいたいなそんな感じに初ツアーというものを設計しました。

◎小学生（9班）

「みんなの意見をまとめよう」では、1つ目が道を使って宣伝で、さっきも言ったんですけど、歩行者天国でマラソンやツアーをするということです。

◎小学生（9班）

2つ目は、建物を使って宣伝です。例として、警察署や消防署、だんご屋などにスタンプラリーを置いて、スタンプ押してもらって、その場所を見てもらうということです。

◎小学生（9班）

皆さんに聞きたいんですけど、お金って好きですか？

多くの方が好きと答えると思うんですけど、僕も一応好きなんで、ポイント、歩いた分やマラソンで走った分だけのポイントがもらえるという感じで、ポイントは何か特定のものに対してじゃなくて、P a y P a yなどに加算されて、いろんな場面で使えるようにすることで、いろんな年代の様々な人が使いやすくなるという利点があると思います。なので、ポイントも入れました。

これで9班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎しごと連携担当課職員

9班さんありがとうございました。

それでは、しごと連携担当課長、講評のほうお願いいたします。

◎しごと連携担当課長

9班の皆様、お疲れさまでした。1番最後まで待ってたからずっと緊張されてたんじゃないかなと思います。

たくさん意見が出ていましたよね。本当、書くのも大変そうなくらいだったと思うんですけども、マラソンしながら謎解きみたいな、ある意味健康づくりをしながら頭も使うよというような意見があったりとか。あとスタンプラリーで景品を用意することで、参加者を募ろうというようなお話とか、あとみちよばが北区の有名人だと、よく分かりましたね。調べたのかな。とか、お金好きですかというところで、多分嫌いな人はいないと思うので、このP a y P a yポイントとかも、皆さんが参加するには、いいおまけになるんじゃないかなというふうに思いました。

あと、建物を使って宣伝ってどういうことなのかなと思っていたら、そこにスタンプラリーのスタンプのスポットを置くということなのかな。それで北区をめぐってもらよということなのかなと思うんですけども、なかなかアイデアとしては、すごくいいんじゃないかなと思いました。

皆さん1人1人が、9班さんは本当に自分なりのアイデアを出していたところがすごくよかったなと思いました。ぜひいつもね、いろんなことを考えながら生活しているんじゃないかと思いますけれども、これからも渋沢通りどうやって盛り上がっていったらいいのかなというのを少しでも考えていってもらえたらうれしいかなと思います。

どうもありがとうございました。お疲れさまでした。

◎しごと連携担当課職員

9班さん発表ありがとうございました。

それでは、各班、発表が終わりました。皆さん本当にありがとうございました。私も前で聞いていてとてもわくわくする考えばかりで、こんな北区になっていったらいいなと、とても思いました。本当にお疲れさまでした。

ここからは、進行を区長室長に代わっていただいて、進めさせていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

フ . 講 評

◎区長室長

皆さん、楽しい提案をありがとうございました。

皆さん、スタンプラリー好きなんですね。人生は、スタンプラリーみたいなものなんですよね、お父さんお母さん。長い時間すみません、振ることもなく、ずっと聞いていただいていて熱心に聞いていただいて、ありがとうございました。子どもたちの人生のスタンプラリーを見守っていただければと思います。すみません。

それでは、全体講評をしごと連携担当室長、お願いいたします。

◎しごと連携担当室長

皆さん、今日は本当にありがとうございました。大変楽しく発表を聞かせていただきました。

北区で渋沢翁の取り組み始めたとき、自分たちからすると数年前と思っているんですけど、皆さんが多分、保育園とか幼稚園に行っている頃に1万円札に渋沢翁が採用されますよと発表されたのが、その頃だと思っています。それから6年ぐらいたっているのかな。その間、北区では渋沢翁に絡めていろんなことをやってきました。そうした中で昨年、この通りを渋沢通りにしようというふうに区で決めました。そのとき幾つか候補があった中から、区民の方とか、もしかしたら皆さんも投票してくれたかもしれないんですけど、その中からこの通りが選ばれて、今、北区ではこの通りをどうしていこうかというふうに考えています。目標はもちろん大きくて、渋沢通りというのが、日本中の方に知ってもらえて、地図にちゃんと渋沢通りと載っけたいんですけど、なかなかそのハードルが高い。今Googleマップにまず載っけたいと思って申請しているんですけど、ごめんなさい、まだ実現しておりません。でも、Googleマップを見ると、いつか渋沢通りと載っていると思うので、楽しみにしてほしいなと思っています。

それから、今日すごく思ったのは、皆さんすごい自分の意見をしっかり伝えて、でも話を聞くとときちゃんと人の意見が聞けて、班で考えをまとめて発表するというのは、いつもですけど、すごく感心します。

そうした中で、自分たち逆にこういうことを提案されたんだからやってかなきゃいけないんだなというふうに、特にあの辺にいるしごと連携という課の職員の皆さんは、きっとこのことを明日から、どうやったら実現できるかなというふうに考えていくことになると思っています。少しでもやっていきたいなと思うんですけど、まず1つ、スタンプラリーってすごく人気なんだなというのを改めて思いました。それも我々だと、スタンプラリーだけで終わっちゃうんだけど、それぞれの班ごとにスタンプラリーにすごい特色があって、何か面白いスタンプラリー自分たちでもつくっていただけだなと思います。

それからあと、ガチャとか、あと飛鳥山公園、それから渋沢通りをせっかくだから

使って、パレードとかマラソンとかお祭りとか、いろんな意見が出ました。あの通りを止めちゃうことのハードルということ、すごく高いなと思うんですけど、できたらあの通りを使ってこれから何かできたらなというふうに思っています。

最後に皆さんにお願いなんですけど、渋沢通りを広めていくためには、まず皆さん学校に戻ったら、学校中の生徒の皆さん、先生方に渋沢通りってあるんだよということをもう一回伝えてください。そういうのをやっていくうちにどんどん渋沢通りというのが、北区で広まっていくかなと思います。できたらその後、みんなでもう一回、渋沢通りでどんなことができるかというのを考えてもらって、いい案が思いついたら、いつでも構わないんで、北区のほうに連絡をしてください。

そしたら北区でまた、こんなのが来たよと言って、さらに渋沢通りをこうやって活用しようかなというふうに考えていきたいと思っています。

最後になりますけど、せっかく皆様からこれだけの意見いただきました。できるだけ実現できるように、みんなで、ここにいるみんなで頭を悩ましていきたいと思いますので、どうかお母様方、お父様方もこうした北区の取り組みに注目していただいて、何かあればいつでもご意見いただければと思います。

本日はどうもありがとうございました。

◎区長室長

しごと連携担当室長、ありがとうございました。

それでは最後に、やまだ区長から閉会のご挨拶をさせていただきます。

8 . 区 長 あ い さ つ

◎やまだ区長

皆さん、長時間にわたってありがとうございました。

もういろんな講評とかが出ているので、私から個別には講評しようとは思ってないんですけども、感想だけ言わせてください。

まず、今日のこの2時間、楽しかったよと思った方、手挙げていただいていいですか。ありがとうございます。みんな手挙げてくれました。ありがとうございます。

今日の皆さんの様子見て、すごい一生懸命なんだけど、楽しそうでうれしいなと思いました。今日感じたうれしかったこと、3つのうちの1つが、皆さん楽しんでくれたこと。それから、やっぱり渋沢通りってどんな通りなんだろうということを生懸命調べてくれたりしている様子がうれしかった。それとうれしかったこと3つ目は、自分の意見も言うんだけど皆さんの意見もしっかり聞いて、そのやり取り。自分の思いはあるんだけど人の思いもちゃんと聞いてミックスさせる。これはこれから生きていく社会の中では、とても当たり前のようで大切なことを皆さんしっかりともうできているんだなということが、感じれてうれしかったです。

それと、3つだけね。

これからお願いが、皆さんには2つ、保護者の方々には1つお願いしたいと思っています。

1つは、渋沢通りに行ってもらいたいなと思っています。行ったことある人。ほと

んど見に行っていたいただいたのかな、下見に行っていたいただいたのかな。ありがとうございます。先ほど、しごと連携担当室長からも話ありましたが、実際に見たり、こういった体験したことを学校のお友達は皆さんにも広めてもらいたいというのが、1つ目のお願いです。

それから、今日の渋沢通りのことだけじゃないんですが、これから皆さんが長い長い楽しい人生の中で、ぜひお願いしたいこと、それはやっぱり自分はこんなことをしたい、こんなことが好きだという、自分がどう思っているかということ、これからもぜひ感じながら、そのことを次、行動する。こんなこと好きだからこれ行ってみたいな、やってみたいなということを一歩踏み出す。これは、今日こういったイベントに応募をしていただいたということは、すごいことだと思うんですね。

保護者の方々へのお願いですが、こういった行動を起こしてくれることに対して、それからみんなと一緒にやってくれたことに対して、私たちも感謝と喜びを感じているんですけども、保護者の方々からも、ぜひ今日は褒めてあげていただきたいと思っています。

こういった一歩を踏み出す行動を起こすことって、とっても勇気がいります。これからはいろんな人生の中で、この一歩、好きなことを一歩踏み出すということ、続けていただくことをお願いして、私からご挨拶とさせていただきたいと思います。

今日は本当に長時間にわたってありがとうございました。楽しかったです。

9 . 閉 会

◎区長室長

やまだ区長ありがとうございました。

それでは、これをもちまして、令和7年度、小学生との区政を話し合う会を終了いたします。

皆様お疲れさまでした、ありがとうございました。

2 「小学生との区政を話し合う会」写真

令和7年度「小学生との区政を話し合う会」の様子



発表の様子



(1班)



(2班)



(3班)



(4班)



(5班)



(6班)



(7班)



(8班)



(9班)

集合写真



(1・2班)



(3・4班)

集合写真



(5・6班)



(7・8班)

集合写真



(9班)

ご参加いただいたみなさん
ありがとうございました！

令和7年度「小学生との区政を話し合う会」

会議録

令和8年2月

刊行物登録番号 7-1-103

編集発行 北区総務部区長室

東京都北区王子本町 1-15-22

電話 03(3908)1219